

チョコ作り 就労後押し



「久遠チヨコレート熊本店」のスタッフ。若いアルバイト8人を雇用する＝熊本市中央区

「つまずき」経験の若者雇用

NPO 上通に菓子店

不登校や退学など、学調りや陳列などを担う。校での「つまずき」を経験した若者を雇用するチヨコレート菓子店「久遠チヨコレート熊本店」が、4日、熊本市中央区上通町に開店する。子ども支援の認定NPO法人「ネクスステップ」(合志市、島津智之理事長)が運営。製造・販売体験を通して、一般の就労やアルバイトへのステップアップを促す。

「久遠チヨコレート」(愛知県)は、主に障害者を雇用する菓子店を全国に展開。熊本は24店舗目で、障害者以外の雇用は初めてという。熊本店が雇用するのは、対人関係への不安や病气などで就労への支援が必要な、主に10代の若者。小児科医でもある島津理事長(40)らのカウンセリングを受けながら、調理や陳列などを担う。連続勤務は2日以内にするなど、若者の体調に配慮する。

店舗は約35平方メートルで、うち半分が販売スペース。主力商品は名刺ほどの大きさの「久遠テリィヌ」(248円)で、おかしチョコや飲料など約50種類をそろえる。プレオープンの3日は、アルバイト8人のうち2人が仕事内容を確認。レジ業務に当たった

益城町の坂本瑞稀さん(19)は「働く楽しさを学びたい」と生き生きと取り組んでいた。森野瞬店長(33)は「働く自信をつけてもらい、早く次のステップに進めるよう支えたい」と話している。同店は火曜定休。☎096(200)8418。

(林田賢一郎)